

梅雨空にも時折晴れ間があり、気温の差が大きい季節です。お元気でしょうか？

消費者フォーラム in 千葉での倉阪先生の講演の報告を加藤さんに書いていただきました。お読みください。

消費者フォーラム in 千葉

5月29日に千葉市文化センターアートホールで「消費者フォーラム in 千葉」が開催。

基調講演

「再生可能エネルギーを育てる社会を目指して」

講師 倉阪秀史氏

(千葉大学大学院人文社会科学研究科教授)

初めに、現状と政府の温室効果ガス削減目標について説明がありました。そこで分かったことは、今後の予測や対策が<経産省エネルギー調査会>のものと<環境省検討会>のものでは、かなり違う方向になっているという事でした。前者は、2030年まで経済成長が続くことを想定し、エネルギーコストを下げることを第1に考えているので原発の再稼働が必要だという結論になり、後者は、2030年に人口は9%減少し、電化製品等も省エネ型のものに買い替えていくのでエネルギー消費は今より3割減少すると想定しています。

もし、経産省の言うように経済成長率1.7%にするには、1人当たりの生産量が今より4割増えないといけない計算。また、原発の耐用年数は1980年代は「30年」と言われていましたが、1999年に「きちんと手入れをすれば40年」と決められました。最近では新設が難しいので「60年」とされ、リスクが増しています。

さらに、電源別発電コストの試算では、<経産省案>は、石油火力や風力では対策コストを入れて計算しているのに、原発では事故や廃炉などの負担費を入れていない、石炭火力は温暖化対策から強く抑制すべきで炭素固定貯留(CSS)が必要なので費用は格段に高くなるはずだが、野放しで大気中に放出するという前提、再生エネルギーを今行われているより低く見積もっているなど、算定数値にはごまかしが多々あり、結論から導入した数値のようでした。

再生可能エネルギーでは、地熱、小水力はベースライン供給を担い、バイオマスは出力調整が可能です。太陽光と風力は変動するので、電力が足りなくなるのが心配でしたが、反対に供給のし過ぎをどう防止するかが課題だと聞き、目からウロコでした。政府案のベースロード電源6割は調整力が減ってやりにくくいので環境省は2割にしているとのことでした。

実際に3.11の後、国民に節電の意識が広がり、電力使用量が減っているのに、それも政府案には計算されていないとか。

朗報は、<テスラ>というところが壁掛け式の蓄電池を価格破壊の42万円で売り出したことです。家庭用電気も貯めておけるようになり、今後、蓄電池がもっと安くなり普及すれば、変動への対応がしやすくなります。

先生は最後に、「再生可能エネルギーはローテクなのだから、企業任せにする必要は無く、県や市など自治体が直接運営し、その利益を県民、市民に還元すべきだ」と主張されました。千葉県には「エネルギー課」を、各自治体では「エネルギーセンター」を設置するよう話されまし

た。千葉県内の発電施設も少し紹介され終了しました。

私たちは平素テレビ、新聞等から情報を得ますが、こうして良く知っている方から直接お話を伺うと知識が深まり、自分たちが何をすべきかを考えることができます。とても良い講演会でした。(加藤)

見学会を計画します

倉阪先生に見学先をご紹介いただきましたので、6月の定例会で相談の上、バス見学会を企画します。千葉県内で自然エネルギーで発電しているところを見せていただく予定です。7月号でお知らせします。

年金機構からの情報漏れ

ITの技術は目を見張るほどの日進月歩です。便利なものが多くなりましたが、悪い人が出てきて国民年金機構から250万人分の情報が奪い取られました。これからも次々に起こるものと危惧されます。

そして、早速にこれをネタにした詐欺が起り、300万円を銀行口座から盗られた人が出ました。年金機構から電話がかかることは絶対にありませんので、そのような電話があったら、すぐに切ってください。ご家族、ご近所にも話してあげましょう。メールを開くときは気をつけましょう。ウイルス対策もきっちり。

秋から始まる予定の国民総背番号制(マイナンバー制)も心配になりますね。

洗濯機のふたは使用後開けておく

梅雨の季節、洗濯機がいやな臭いがすると思っただけではありませんか？

湿度が好きな「マイコバクテリウム」族の菌が繁殖するのだそうです。

対策は使用後ふたを閉めないで開けておくこと。どうせ洗濯するのだからと、これから洗う予定の衣類を入れっぱなしにしないことです。



7月定例会

7月6日(月) 13:30~16:30

我孫子南近隣センター 8F調理室

定例勉強会 我孫子の廃棄物の現状と課題

クリーンセンターの方にお話しいただきます。今年生ごみの家庭処理での補助金の変更もあります。また、焼却炉の新設計画はどうなっているのか詳しく伺いたいと思います。多数ご参加ください。

「東北を忘れない旅」

夏休みの終わりごろ、任意参加の「東北を忘れない旅」を実施して今年で3年目。

今年国道が開通したので、いわきから案内をして下さる方に同乗いただき、原発事故で未だに避難区域の大熊町、双葉町、浪江町等を通りながら、説明をいただきたいと交渉中です。詳細は未定ですが、下記の日程で準備中ですから、お申込みください。

日時 8月24日(月)~25日(火)

費用 未定ですが、3万円くらい

宿泊 いわき市の塩谷岬周辺

二日目の行動も検討中です。

できるだけ多くの方とご一緒したいと思えます。詳細は決定次第、申し込まれた方にお知らせします。

申込み 寺田さん 7182-1027 または和田へ。

プリプリせっけんをお勧め

昨年度の消費生活展でも実演しましたが、粉せっけんで作ったプリプリせっけんを使うと、家の中がとてもきれいになります。特にシンクや洗面台にお勧めです。油污れ、湯垢に最適。プリプリせっけんを布につけて汚れをこすりとり、しばらくしてふき取って仕上げ拭きを。

作り方 ペットボトルに50~60度のお湯100CCくらいと、粉せっけん大匙1杯をいれ、よく振る。とろんとしてきたら、半日ぐらい置くと出来上がり。ぜひお試しください。

問い合わせは7182-7935中村さんへ。